【商標法:論点】

外国の著名商標に類似する商標の不正目的による商標登録を事例に、商標の不登録事由、無効審判及び取消審判について問うとともに、あわせて、並行輸入と商標権侵害の成否について問い、商標法の多面的な理解度をみる。

(1)設問(1)について

商標法第4条第1項第19号等を理由とする同法第46条の無効審判請求 商標法第50条の不使用取消審判請求

商標法第51条の不正使用取消審判請求

(2)設問(2)について

商標法第4条第1項第11号に係る拒絶理由 設問(1)における審判請求による他人の先願登録商標の商標権の消滅等

(3) 設問(3) について

商標権侵害の要件

並行輸入が商標権侵害としての違法性を欠くとされる場合の商標を付す行 為、商標権者及び商品の品質に関する要件